

照明技術賞

最優秀照明賞 劇映画部門 「愛を乞うひと」（東宝映 角川書店 サンダンス・カンパニー）

担当 上田なりゆき

最優秀照明賞 TVドラマ部門 正月時代劇「上杉鷹山」（日本放送協会） 担当 佐野 清隆

最優秀照明賞 産業教育記録映画部門 「蕎麦」太田信のわざ（日経映像） 担当 松橋 仁之

最優秀照明賞 C M 部 門 「日本中央競馬会」暗室篇（映CMアイズ）

担当 中村 裕樹

審査委員特別賞 劇映画部門 「不夜城」（東映映）

担当 小野 晃

審査委員特別賞 TVドラマ部門 「天城越え」（朝東京放送）

担当 久保田芳實

審査委員特別賞 TVドラマ部門 NHK ドラマ館「青い花火」（日本放送協会）

担当 大西 純夫

特 別 賞 C M 部 門 「サントリーのほほん茶」秋・野分篇（映スプーン）

担当 富松 靖行

特 別 賞 C M 部 門 「ツーカーホーン」関西（98裸足の由美篇）（朝東北新社）

担当 大坪 彰

新 人 賞 劇映画部門 SF「サムライフィクション」（SF制作委員会）

担当 椎原 教貴

新 人 賞 TVドラマ部門 金曜時代劇「新・腕におぼえあり」（日本放送協会）

担当 水野 富裕

第22回協会賞 24kw ハロゲンランプ開発に対して（江東電気映）

永年（40年）勤続 小池 文夫 齊藤 薫 佐野 光市 中里 要 増川 弘邦

第8回伊藤幸夫賞 広報紙「慶喜瓦版」 今井 秀道（他照明スタッフ）

白石 晃（松崎照明）

最優秀照明賞 劇映画部門 愛を乞うひと

上田なりゆき

昭和29年1月18日生

昭和51年日本大学理工学部中退フリー照明助手となる。平成元年照明技師となり現在にいたる。

主な作品：ウインタマ・ガルー、ZIPANG、真夏の地球、夢二、居酒屋ゆうれい（平成6年度日本映画照明協会技術賞、奨励賞受賞）等

選定理由：主演女優の激しい就が子いじめ、ややもすれば作品を暗くするところを柔いトーンでまとめている。戦後の暗い時代を黒を基調にして時代色を良く出している。高度の照明技術は作品への貢献度が大きく高い評価をうけました。

最優秀照明賞 TVドラマ部門

正月時代劇「上杉鷹山」

佐野清隆

昭和33年11月19日生

昭和52年4月NHKに入局、昭和58年より制作技術照明に配属

担当作品：ドラマ新銀河「元気をあげる」朝ドラ「天うらら」大河ドラマ「元寇物語」等がある。

選定理由：格調のある時代劇を重厚な空間でこれに答え光の角度、照明設計の的確さで作品の厚みを与え風格ある作品として寄与した事を高く評価します。

最優秀照明賞 産業教育記録映画部門

高橋 太田 藤のわざ



松橋 仁之

昭和12年2月8日生

昭和39年フリー照明となる、33年大島照明研究所入所、現在に至る。作品歴：岩波映画作品友だち（37）、ある機関助手（38）、日本人の誇り出光丸（42）等記録、短編を中心に約170本を担当。

受賞歴：「友だち」教育映画祭最高賞、「ある機関助手」芸術祭賞ブルーリボン賞、教育映画祭最高賞、「和光風土記」芸術祭大賞、1970年キネマ旬報ベスト10第1位等。

選定理由：この作品は一人の工芸作家が一つの作品完成に向けて2年亘る伝統工芸作業の記録で照明が現場の種々の制限を克服して莫大な作業段階を克明に表現し質感をだしたことは高く評価されました。

最優秀照明賞 CM 部門

日本中央競馬会（暗室篇）



中村 裕樹

昭和33年1月1日生

CF・ビデオクリップなど担当する傍らアメリカドキュメンタリー「HENNY CARTER PROJECT」（87）で照明又は「メトロポリタンオペラ」日本映画では「アジアンビート日本篇アイラブニッポン」はるか

ノスタルジー、病院で死ぬという事、東京兄妹、トキワ荘の青春、Love Letter（日本映画照明協会特別賞）スワロウテイル（日本アカデミー賞優秀照明賞）等CM作品テレビドラマも多数

選定理由：流動感溢れるカメラワークのなか、画面の光のバランス暗室のトーン等写真家と馬がよく表現されており作品の完成度を高めた照明技術は秀逸と高く評価されました。

審査委員特別賞 劇映画部門 不夜城



小野 晃

昭和35年1月3日生

昭和56年韓国日本照明入社、昭和58年よりフリーとなり平成7年「ハル」で技師第1回作担当 失楽園、不夜城、キリコの風景、刑法第39条、リング2等。平成9年度日本映画照明協会技術賞、新人賞を失楽園で受賞。

選定理由：不夜城の名のごとく毎日夜のハードな撮影状況を克服しカラーフィルターの斬新な起用と新しい画面作り挑戦しその成果は作品を盛り上げ大いに貢献しています。

審査委員特別賞 TV ドラマ部門 天城越え



久保田 芳實

昭和14年3月1日生

昭和23年松崎照明研究所入所、36年東京放送に入社、現在に至る。延べ36年間照明に従事。近年制作参加ドラマ、東芝日曜劇場、とんぼ、こんな男と暮してみたい、スクラップ、ゴルノ女優小夜子、セクシャルハラスメント、東京カード物語、普通の結婚式、母のシルエット、囀の中の飾らない面々、源氏物語、ジャックアンドベティ物語。

受賞歴：西郷礼 日本映画照明技術者協会特別賞受賞。

選定理由：ドラマチックなドラマを時代感覚心象をよく捉え格調ある画調で作品の意図を高めた照明技術は高く評価されました。

審査委員特別賞 TV ドラマ部門

NHK ドラマ館「青い花火」



大西 純夫

昭和27年2月18日生

昭和45年4月NHK入局同49年10月より照明に配属現在に至る。主な作品：パラダイスオブパラダイス、山田が街にやってきた、メナムは眠らず、百年の男等

選定理由：作品の意図をよく把握し照明設計の確さで配光色調のバランスもよく特に夜間ロケは秀逸で充分に作品に貢献したことを高く評価します。

特別賞 CM 部門

サントリーのほほん茶（秋・野分篇）



富松 靖行

昭和28年4月11日生

昭和52年成城大学卒 舞台照明「MGS」を経てテレビ映画、CMに参加58年照明技師となり平成2年映画「良いおっばい悪いおっばい」担当主なCM作品は、三井のリハウス、味の素本つめ、サントリー角瓶、

SONY・Tuba 4部作、資生堂オブチュン、三和銀行、ECC等多数

選定理由：雷雨のはげしい広範囲なセット撮影において平安時代の富貴の雅な様子をあまねく表現した照明技術は作品の完成度を高めたと評価されました。

特別賞 CM 部門

「ツーカーホーン」関西（98年裸足の由美篇）



大坪 彰

昭和35年 4 月 2 日生

1984年フリーの照明助手として
CM 業界に入る津嘉山誠氏のチーフ
アシスタントを経て1997年照明技師
として独立現在に至る。

主な作品：'97 SONY MD PIXY
JAMIROQUAI "METAL TUBE"

"METAL TRAILER '98"サントリー酒税改正 (ACC 郵政大臣賞)
SUNTORY 新 VO '99サントリー CC レモン他

選定理由：雨のシーンをブルーに統一したトーンと主役の表情等才気を感じさせる照明技術は作品の完成度を高め大いに貢献しました。

新人賞 劇映画部門 SF「サムライフィクション」



椎原教貴

昭和33年11月25日生

昭和54年アートフィルム(株)入社
昭和55年フリー照明となり映画・
TV・CM 等に参加。

主な作品：復讐の天使、スーパーハ
イスchoolギャング、TV 映画徳川宗
春、三毛猫ホームズの推理、たから

もの、SF サムライフィクションは制作が1997年で上映が1998年の
為作品的には映画作品として3本以内の作品である。

選定理由：時代劇にロック調音楽という型破り作品に対応
したハイキーな照明は的を得て素晴らしいその照明技術は作
品への貢献度が大きく高い評価を受けました。

新人賞 TV ドラマ部門

金曜時代劇「新・腕におぼえあり」



水野富裕

昭和46年 8 月 2 日生

平成2年(株)NHK テクニカルサー
ビス入社 照明に配属平成9年
NHK ドラマ新銀河「雲の上の青い
空」でLDを担当、平成10年NHK
「あした元気に」現在に至る。

選定理由：先輩の築いた基本を
忠実に照明設計を行いスタジオドラマとしての光の配光角
度のとらえ方は素晴らしく新人の域を越えていたものがあ
った。高く技術を評価すると共に今後に期待します。